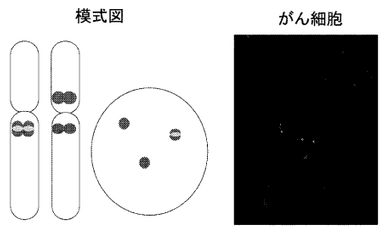
遺伝子異常を検出するキット製品の開発
株式会社GSP研究所



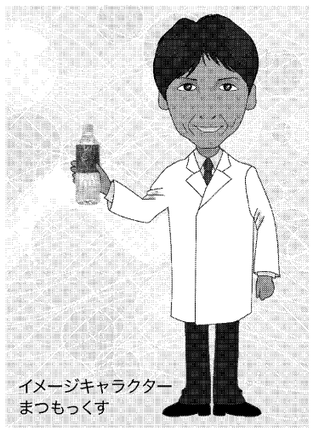
緑と赤のシグナルが近接または重なった黄色のシグナルは、正常なRET遺伝子です。
緑と赤のシグナルが分離している細胞は、RET遺伝子が転座に伴い遺伝子が切断された細胞です。

DNAマイクロアレイ、FISHプローブの研究開発、製造販売を行う。DNAマイクロアレイはDNA断片をスライドガラス上に貼りつけた製品で遺伝子DNAの異常を示すコピー数変化を迅速に検出できる。さらに簡便な方法で遺伝子異常を解析できるように作成した製品がFISHプローブである。遺伝子情報の不安定性が様々な疾患の原因と認識され、遺伝子解析が患者に最適な治療法を事前に見つければ患者の負担を軽減させ、医療費の抑制にもつながる。現在、抗がん剤の効果を測定するためにFISHプローブで異常が確認できた患者を治療する試みが始まっている。

株式会社GSP研究所

TEL:044-982-8088　FAX:044-982-8087　URL:http://www.gsplab.co.jp/
Eメール:info@gsplab.co.jp

医学とサイエンスを生かした高機能製品を提供
メディサイエンス・エスポア株式会社

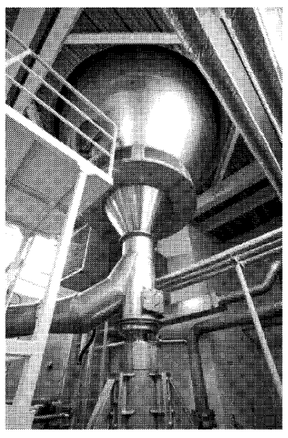


医学とサイエンスの見地から新開発製品を正しく評価し、厳選された製品だけを消費者に提供するという思いから、社名をメディサイエンス・エスポアとした。多岐にわたる16人のサイエンスドクターが総合的に製品を評価するのが特徴。オリジナルの「塗るワクチン技術」から開発された高機能スキンケア化粧品CORGRACE（コルグレース）や「ナノ金属安定化技術」を用いた除菌消臭製品MEDICALSILVION（メディカルシルビオン）、「気液混合技術」で酸素を水に確り溶かし込んだ高濃度酸素リキッドWOX（ウォックス）で使用者のQOLアップ（生活の質の向上）に貢献する。

メディサイエンス・エスポア株式会社

TEL:044-511-2214　FAX:044-533-7438　URL:http://www.ms-espoir.com/
Eメール:mse0120@ms-espoir.com

自然の素材を高品質に加工し提供する
池田薬草株式会社



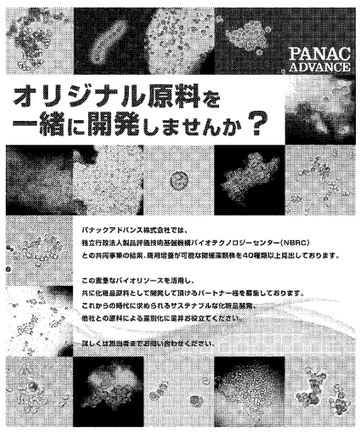
「自然界に存在する素材のエキス抽出技術」からスタートし、さらにこのエキスを粉末化することで、素材の付加価値を高めてきた。現在では当社のコア技術であるこの「粉末化技術」もさらなる進化を遂げてきた。

安心・安全に管理された医薬品GMP認証工場で、徹底した品質管理体制のもと、これらの技術を駆使して高品質な機能性粉末をワンストップで製造している。医薬品原薬から機能性食品素材、食品添加物まで、顧客の多様なニーズにあわせ、小ロットから大型案件まで柔軟に対応することも可能。

池田薬草株式会社

TEL:044-223-6913　FAX:044-223-6914　URL:http://www.ikeda-yakusou.co.jp/
Eメール:mifuru@ikeda-yakusou.co.jp

微細藻類が生み出す新しい機能性素材
パナックアドバンス株式会社

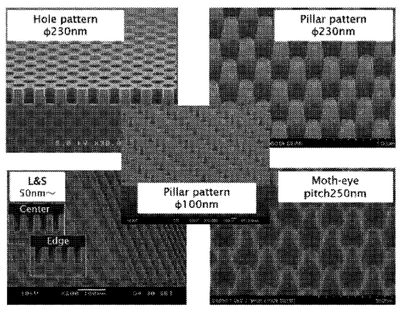


単細胞の藻類（微細藻類）に特化した研究開発型の機能性素材メーカー。微細藻類はミドリムシで一躍有名になったが、資源循環型社会の中心となり得る大きな可能性を秘めた生き物である。川崎には自社の研究施設があり、ここで様々な種類の微細藻類を研究し、その成果は健康食品や化粧品、医薬部外品用の原料となり、顧客に使用されている。ホームページのブログ（藻類紹介ページ）でデビューを控えた有望な種を少しずつ紹介していくので、こちらも是非ご覧頂きたい。

パナックアドバンス株式会社

TEL:044-589-1561　FAX:044-589-1562
URL:http://www.panac-advance-algae.jp/

光学・電子デバイス分野のナノパターン加工
SCIVAX株式会社



数十nmから数百μmまで、様々な微細加工に対応する。

独自のナノインプリント技術は、大面積での生産や再現性の高い高精度加工が、ナノサイズで可能である。

電子線描画装置や半導体露光装置並みの微細加工が可能である。

ナノインプリントのみならず、光学シミュレーションによる最適化や各種金型作成、エッチング加工も引き受けている。また、シリコン基板のほかにも、各種セラミック基板・化合物半導体基板への加工も対応している。

SCIVAX株式会社

TEL:044-599-5051　FAX:044-599-5052
URL:http://www.scivax.com/

先進医療・高度医療のゲート機能サービスの提供
株式会社ハイモ

日本発の先進科学技術である重粒子線がん治療に着目し、PET診断に使用するプローブの小型の完全自動製造システムの開発を行う。プローブは透過性の強い放射能を放出するなど輸送が難しいため医療機関の敷地内で製造する必要があるが開発したシステムを使用すれば放射線被ばくなしに製造でき、医療機関にとりコストと安全面でメリットが享受できる。このシステムを実用化するのが、琉球大学部附属病院のFIMACC。同施設は沖縄県の高度医療の戦略的中核拠点を位置づけられ、ハイモは公式パートナーとして同施設の管理運営や共同研究のサポート等を行う。

株式会社ハイモ

TEL:044-580-3666　FAX:044-580-3677　URL:http://himo.jp/
Eメール:info@himo.jp

インターネットで集客の売り上げを爆発！
株式会社ベルカ

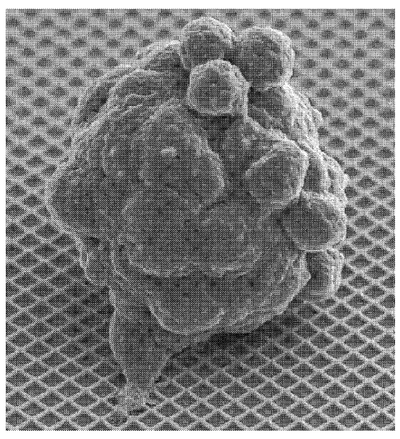
BELKA

ホームページ（HP）を作っただけで安心していませんか？①アクセスが集まらない、②来訪があっても、お問合わせにつながらない、③自社の優位性をたもてていない。この3つがHP集客に失敗している企業の共通要素。株式会社ベルカは、1,000件を超えるSEOおよびHP作成で蓄積したノウハウを駆使し、この失敗3大要素を徹底的に研究。この失敗要素を克服する新サービス「集客ホームページX」を開発した。HPはでき上がったときがスタート。「集客ホームページX」で、御社HPのインターネット集客を爆発させる。

株式会社ベルカ

TEL:044-201-6833　FAX:044-201-6834　URL:http://www.belka.co.jp
Eメール:info@belka.co.jp

ライフサイエンス研究を変革する3次元培養
SCIVAXライフサイエンス株式会社



3次元培養のリーディングカンパニーとして、10年近く前から3次元培養プレートを始めとする関連製品の販売や3次元培養受託事業を行っている。3次元培養はこれまでの平面培養と異なり、in vitroで、より生体に近い試験を行うためのツールであり、近年大きな注目を集めている。特に1.がん創薬研究、2.肝臓の機能維持培養、3.iPS細胞を始めとする幹細胞研究での研究が進んでいる。新規に3次元培養系導入をご検討の際は、気軽に相談を。

SCIVAXライフサイエンス株式会社

TEL:044-580-3008　FAX:044-580-3006　URL:http://www.scivaxls.com/
Eメール:cell@scivaxls.com

データから価値を生み出すデータサイエンス
株式会社データサイエンスコンソーシアム

代表者である柴田里程（慶應義塾大学名誉教授、著書多数）が2013年に立ち上げた大学発ベンチャーで、「データサイエンス」の実践を支援することを目的とする。近年、「大量に蓄積されたデータの活用がこれからのキーとなる」との認識が定着しつつあり、目に見えないイノベーションが進んでいる。その中で、データ活用が進んでいない、あるいは、思うように進まない企業に対しては、その後押しとしてデータサイエンスの導入の支援、またすでに進めている企業に対してはさらなる高度化のため支援する。

株式会社データサイエンスコンソーシアム

TEL:044-589-6440　FAX:044-589-6441　URL:http://ltd.datascience.jp/
Eメール:query@datascience.jp

イノベーションで日本発のモノづくりに貢献
イノベーティブ・デザインLLC

企業の新規事業や製品・サービス開発向けのイノベーション創出支援コンサルティングを主体とするデザインファーム。高度な問題を可視化し多視点で捉えて解決するシステムデザイン・マネジメントを駆使して将来予測を含めたライフサイクル全般を考慮し、具体的な方針を示す。俯瞰的に見る「システム思考」、新しい発想を創造する「デザイン思考」、それらを具現化する「マネジメント力」の3つに特徴を持つ。顧客はモノづくり企業を中心に多岐にわたり、今後は東南アジアに事業を拡大し、イノベーションを核に日本発のモノづくりに寄与する方針である。

イノベーティブ・デザインLLC

TEL:044-589-7870　URL:www.innovative-design.jp

デジタル絵コンテのパイオニア企業
株式会社ACW-DEEP

企画段階で制作される各シーンを3DCGにより構築し、仕上がりのイメージを検討する工程がプリビズ（プリビジュアライゼーション）を日本において先駆けてきた企業である。これを制作することで、企画段階から結果を想定し、ながら映像制作を進めることができ、クオリティを飛躍的に進歩させることが可能となり、計画的に作業を進めることができるためコスト管理も容易になる。結果、限られた予算と時間の中で最高のクオリティを得られる。プリビズ先進国である米国ハリウッドの会社と技術協力関係にあり、最新技術を導入しつつ画期的なプリプロダクション支援を実現する。

株式会社ACW-DEEP

TEL:044-201-8839　URL:http://www.acw-deep.jp/
Eメール:info@acw-deep.jp

コーポレートIT機能の強化支援
合同会社NextAge

NextAge

コーポレートガバナンスや内部管理体制の確立、情報セキュリティ対策が益々重要視される一方、様々なIT機器やサービスの活用により業務があらゆるシーンで展開されるようになっている。これらをマネージメントするコーポレートIT機能を、会社の成長ステージに合わせて適切に管理・運営することが不可欠だが、そのための高度かつ専門的な人材やサービスは圧倒的に不足している。

当社は顧客企業の現状機能を診断し対策を実施しつつ、企業独自のコーポレートIT機能の強化・内製化をサポートする。

合同会社NextAge

URL:http://www.nextage-ltd.com
Eメール:info@nextage-ltd.com

入居者の募集を予定しております。
かわさき新産業創造センター（KBIC）

現在、入居者の募集をしてます。

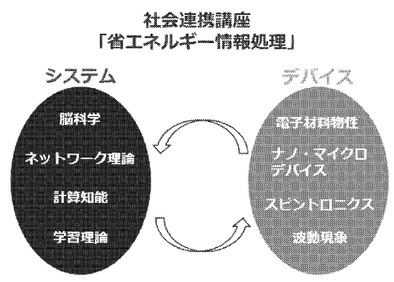
【応募資格】 研究開発型企業で、次のいずれかに該当する者
①創業を目指す個人
②開業後5年以内の個人・会社
③新事業進出を計画している会社

【入居条件】
（1）次に該当する場合は、入居できません。
ア　法令及び条例・規則等に違反するもの又は違反するおそれがある。
イ　公序良俗に反するもの又はそのおそれのある。
ウ　著しい振動・音の発生や特殊な実験・研究を行うなど、周辺及び隣接の生活環境並びに他の事業者の事業活動への影響が懸念される。
エ　危険物発生の恐れのある病原性ウイルス等の扱い及び動物飼育を行う研究・実験を行う。
オ　新川崎地区地区計画に定める建築物等の用途の制限に反する（具体的には、この地区は、研究・開発拠点として位置づけられており、研究施設、事務所は可能が、工場（製造拠点）、介護サービス等の対人サービス、事業物品の販売又は飲食物等の提供などはできません）。
（2）かわさき新産業創造センター入居に関して、次のことを遵守する。
ア　施設を入居申請に基づく 事業の本拠地とできる個人又は会社
イ　施設の使用許可日から3ヶ月以内にかわさき新産業創造センターへ入居し、活動できる個人又は会社
ウ　公益財団法人川崎市産業振興財団と入居企業のソフト面での支援策等についての「かわさき新産業創造センター（KBIC）入居に関する覚書」を取り交わし、その事項を遵守する。
（3）事業を行うにあたって、環境保全や安全防災等に関する関係法令を遵守するとともに、関係諸官庁への届出などの必要な手続きを入居者の責任で行う。
（4）かわさき新産業創造センター条例、及び同規則を遵守する。

公益財団法人 川崎市産業振興財団 かわさき新産業創造センター（KBIC）

TEL:044-587-1591　URL:http://www.kawasaki-net.ne.jp/kbic/
Eメール:kbic@kawasaki-net.ne.jp

省エネルギー次世代計算システムとデバイス
東京大学 社会連携講座（IBM）



生物脳の高度な情報処理機能を参考に、新しい原理に基づく情報処理システムの構築を目指している。ハードウェア実装を念頭に置きながら、省エネルギーで高効率な神経演算素子の結合を実現し、脳型情報処理の性能を向上させるアルゴリズムの開発に取り組んでいる。また、上記の並列分散情報処理システムをナノ・マイクロ技術によって効率良く実装する手法の開発を進めている。システム研究者とデバイス研究者が協働し、次世代大規模集積脳型コンピュータにつながる計算デバイスの開発を行っている。

東京大学　社会連携講座（IBM）

TEL:03-5452-6693　FAX:03-5452-6694
URL:http://eeip.t.u-tokyo.ac.jp/　Eメール:all@webpark1846.sakura.ne.jp